

2018 URBAN RESEARCH ISA WORLD SURFING GAMES

(2018 アーバンリサーチ ISA ワールドサーフィンゲームス)

9月の大会開催に向け、約100日余りとなった『2018 アーバンリサーチ ISA ワールドサーフィンゲームス』。徐々に進みつつある準備の状況や大会概要などの最新情報をお知らせします。

▶ 2018 ISA ワールドサーフィンゲームス実行委員会 (ワールドサーフィンゲームス準備室内)
☎ 23-3528 ✉ surf-tahara@city.tahara.aichi.jp
ID 1005271



▲大会公式ロゴ

●タイトルスポンサーが決定

本大会の冠名となるタイトルスポンサーが決定し、併せて大会の公式ロゴも決定しました。今後、大会の公式な発表には、すべてタイトルスポンサー名が付きます。

・スポンサー名：(株)アーバンリサーチ (本社：大阪市)



▲山下乡長(中央)と一緒にポーズをとるISAのロバート氏(左から2人目)とハリソン氏(右から2人目)

●ISAスタッフが田原市を視察

4月23日(月)・24日(火)の2日間、ISA(国際サーフィン連盟)のスタッフ2名が本市を訪れ、大会会場の候補地「ロングビーチ(赤羽根町大石海岸)」「ロコポイント(赤羽根町西海岸)」や、開会セレモニーの会場候補地「田原市役所」、民間ホテル施設などを視察しました。



▲ロングビーチ(赤羽根町大石海岸)

●大会会場が「ロングビーチ」に決定

「ロングビーチ」「ロコポイント」共にロケーションは素晴らしく、来日したISAスタッフからも好印象の声をいただきましたが、より波の質が高く、ハイレベルな競技が期待できるとして、5月16日(水)、「ロングビーチ」が大会会場に選ばれました。